

論点等説明シート

事業名

「放射性物質・災害と環境に関する研究」

予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の状 況	22年度		23年度	24年度	25年度	26年度要求
		当初予算	括弧内は環 境省が計上し た同様の(環 境省314災 害・放射能と 環境に関する 研究)の予算 額を参考記 載しているも の	0	705	903	
		補正予算		209	0	0	
		繰越し等		△ 208	[208]	0	
		計		1	705	903	
		執行額		0	695		
		執行率(%)		0.0%	98.6%		

事業についての論点等

(事業の概要)

東日本大震災の復旧・復興に当たり課題となっている災害廃棄物や放射性物質による環境汚染への対策を進めるための研究を実施する。
(復興庁一括計上予算として予算要求し、環境省において事業を執行。)

(事業メニュー)

下記2つの研究課題について研究を実施する。

①放射性物質により汚染された廃棄物及び土壌等の安全かつ効率的な処理処分等技術・システムの確立等に関する調査研究

放射性物質に汚染された廃棄物及び土壌等について、各処理処分プロセスでの放射性物質の挙動解明、中間処理(減容化・再生利用)や最終処分等の技術・システムの開発・高度化・評価、測定・モニタリング技術の確立等に関する研究を行う。

②環境中の多媒体(大気・水・土壌・生物・生態系等)での放射性物質等の実態把握・動態解明等に関する調査研究

環境中の多媒体での放射性物質の分布や移行・蓄積等の実態把握や多媒体環境モデリングを通じた放射性物質の動態解明を行うとともに、放射性物質による人の被ばく量や生物・生態系への影響評価に関する研究を行う。

(論点)

○各研究課題についていつまでにこういった成果を出していくのか。

○効果的に事業を進めるため、既に存在する、或いは現在進められている研究・開発の成果をどのように把握・活用しているのか。